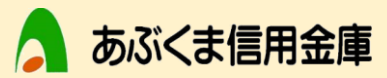


# あぶしん景況レポート

## 2024年7～9月期



総合企画部

Vol.17 2024.10発行

### 当地区の概況

【業種別天気図】

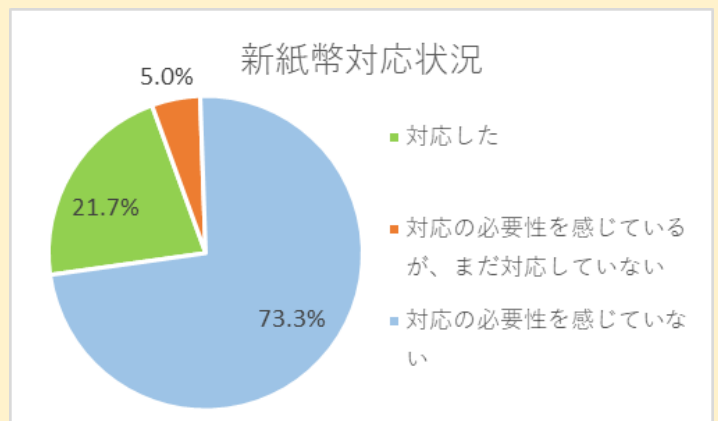
調査対象:120社

業種別	総合	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総合 D.I.
2024年 4～6月								▲ 11.7
2024年 7～9月								▲ 14.2
2024年 10～12月 (見通し)								▲ 15.0

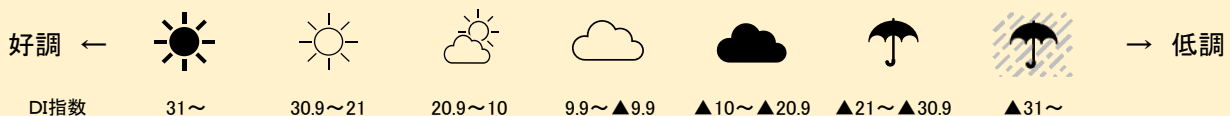
- 2024年7～9月期（今期）の業況判断D.I.は▲14.2と、前期比2.5ポイントの悪化となった。業種別に見ると卸売業は22.2ポイント悪化の▲22.2となった。
- 2024年10～12月期（来期）の予想業況判断D.I.は▲15.0と、今期実績比0.8ポイントの悪化を見込んでいる。

### 特別調査 - 中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について -

- 7月に実施された新紙幣の発行に伴い、「何らかの対応（設備投資など）を実施した」が21.7%、「対応の必要性を感じているが、まだ対応していない」が5.0%、「対応の必要性を感じていない」が73.3%となった。
- 現在活用しているキャッシュレス支払手段は口座振替サービスが最も多く45.8%となった。キャッシュレス支払手段の不満や導入していない理由では「支払手数料が高い」が最も多く34.2%だった。



【業況判断天気図】



業況判断D.I指数は「良い・やや良い」と回答した割合から「悪い・やや悪い」と回答した割合を差し引いて算出した数値です。

詳しくはくあぶしん>  
各支店へ！



あぶくま信用金庫  
☎0244-23-5132

携帯・スマートフォンの方はQRコードを！  
情報満載、ホームページをご覧ください。

あぶしん  
http://www.abukuma.co.jp/



## 製造業

### 業況判断D. I.

調査対象：20社

		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	D. I.
今期 (7-9月)	予想	5.0	20.0	40.0	20.0	15.0	▲ 10.0
	実績	0.0	30.0	20.0	30.0	20.0	▲ 20.0
来期 (10-12月)	予想	0.0	15.0	40.0	35.0	10.0	▲ 30.0

業況判断D. I は、前期（実績）より5.0ポイント改善し▲20.0となった。来期（予想）は「やや悪い」「悪い」と回答した先は今期より減少したが、「やや良い」と回答した先も減少したため、今期実績比10.0ポイントの悪化となった。

### ○経営課題

（複数回答）

	項目	今期	前期
1	原材料高	65.0%	55.0%
2	人手不足	40.0%	40.0%
3	売上の停滞・減少	35.0%	35.0%

### ○重点経営施策

（複数回答）

	項目	今期	前期
1	経費を節減する	55.0%	40.0%
2	販路を広げる	50.0%	55.0%
2	人材を確保する	50.0%	50.0%

## 卸売業

### 業況判断D. I.

調査対象：18社

		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	D. I.
今期 (7-9月)	予想	0.0	16.7	50.0	27.8	5.6	▲ 16.7
	実績	0.0	11.1	55.6	27.8	5.6	▲ 22.2
来期 (10-12月)	予想	0.0	5.6	61.1	22.2	11.1	▲ 27.8

業況判断D. I は、前期（実績）より22.2ポイント悪化し▲22.2となった。経営課題では継続して「売上の停滞・減少」があげられており、来期D. I は悪化の見通しとなった。

### ○経営課題

（複数回答）

	項目	今期	前期
1	売上の停滞・減少	55.6%	61.1%
2	利幅の縮小	38.9%	44.4%
3	同業者間の競争の激化	33.3%	27.8%

### ○重点経営施策

（複数回答）

	項目	今期	前期
1	販路を広げる	72.2%	50.0%
2	経費を節減する	50.0%	72.2%
3	情報力を強化する	27.8%	33.3%

## 小売業

### 業況判断D. I.

調査対象：21社

		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	D. I.
今期 (7-9月)	予想	0.0	19.0	61.9	19.0	0.0	0.0
	実績	0.0	23.8	57.1	19.0	0.0	4.8
来期 (10-12月)	予想	0.0	23.8	61.9	9.5	4.8	9.5

業況判断D. I は前期（実績）より4.7ポイント悪化し、4.8となった。自動車小売業ではメーカーからの出荷が落ち着いてきており、正常に戻りつつあるとの声があった。来期（予想）D. I は改善し9.5となる見込み。

### ○経営課題

（複数回答）

	項目	今期	前期
1	利幅の縮小	47.6%	42.9%
2	人件費の増加	42.9%	19.0%
3	人手不足	33.3%	42.9%

### ○重点経営施策

（複数回答）

	項目	今期	前期
1	経費を節減する	61.9%	57.1%
2	人材を確保する	33.3%	28.6%
3	品揃えを改善する	28.6%	14.3%

## サービス業

### 業況判断D.I.

調査対象：20社

		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	D.I.
今期 (7-9月)	予想	0.0	15.0	50.0	35.0	0.0	▲ 20.0
	実績	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0
来期 (10-12月)	予想	5.0	5.0	65.0	25.0	0.0	▲ 15.0

業況判断D.Iは前期（実績）から15.0ポイント改善し、0.0となった。特別調査の新紙幣発行に伴う対応では全業種の中で「対応した」の割合が最も多くなった。

### ○経営課題

（複数回答）

	項目	今期	前期
1	材料価格の上昇	55.0%	45.0%
2	人手不足	50.0%	40.0%
3	売上の停滞・減少	40.0%	55.0%
3	人件費の増加	40.0%	35.0%

### ○重点経営施策

（複数回答）

	項目	今期	前期
1	人材を確保する	55.0%	45.0%
2	宣伝・広告を強化する	40.0%	35.0%
3	販路を広げる	35.0%	40.0%
3	経費を節減する	35.0%	40.0%

## 建設業

### 業況判断D.I.

調査対象：21社

		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	D.I.
今期 (7-9月)	予想	0.0	14.3	52.4	28.6	4.8	▲ 19.0
	実績	0.0	9.5	42.9	42.9	4.8	▲ 38.1
来期 (10-12月)	予想	0.0	9.5	52.4	33.3	4.8	▲ 28.6

業況判断D.Iは前期（実績）から14.3ポイント悪化し、▲38.1となった。経営課題では「人手不足」「売上の停滞・減少」「材料価格の上昇」の3つの回答割合が最も高かった。来期（予想）D.Iは9.5ポイント改善する見込み。

### ○経営課題

（複数回答）

	項目	今期	前期
1	人手不足	47.6%	57.1%
1	売上の停滞・減少	47.6%	47.6%
1	材料価格の上昇	47.6%	38.1%

### ○重点経営施策

（複数回答）

	項目	今期	前期
1	人材を確保する	71.4%	71.4%
2	経費を節減する	42.9%	52.4%
3	販路を広げる	38.1%	42.9%

## 不動産業

### 業況判断D.I.

調査対象：20社

		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	D.I.
今期 (7-9月)	予想	0.0	5.0	75.0	20.0	0.0	▲ 15.0
	実績	0.0	10.0	70.0	15.0	5.0	▲ 10.0
来期 (10-12月)	予想	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0

業況判断D.Iは前期（実績）から5.0ポイント改善し、▲10.0となった。来期（予想）D.Iは「やや良い」の回答が増え、10.0ポイント改善の0.0となった。

### ○経営課題

（複数回答）

	項目	今期	前期
1	同業者間の競争の激化	35.0%	30.0%
2	利幅の縮小	30.0%	30.0%
3	売上の停滞・減少	25.0%	35.0%

### ○重点経営施策

（複数回答）

	項目	今期	前期
1	情報力を強化する	35.0%	35.0%
2	経費を節減する	30.0%	35.0%
3	不動産の有効活用を図る	25.0%	15.0%

## 全国の概況

### 【全国業種別天気図】

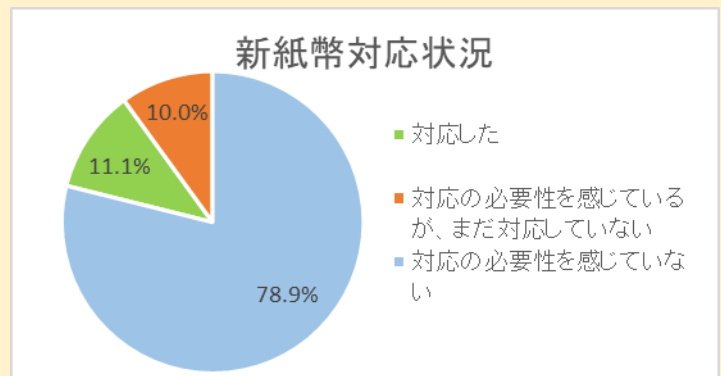
回答社数: 13,129社

		総合	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総合 D.I.
全国	2024年 4~6月								▲ 7.8
	2024年 7~9月								▲ 5.6
	2024年 10~12月 (見通し)								▲ 1.9
東北	2024年 7~9月								▲ 22.1

- 全国の2024年7~9月期(今期)の業況判断D.I.は▲5.6、前期比2.2ポイント改善と、2四半期続けての小幅改善となった。2024年10~12月期(来期)の予想業況判断D.I.は▲1.9と、今期実績比3.7ポイントの改善を見込んでいる。
- 東北地区の2024年7~9月期(今期)の業況判断D.I.は▲22.1と、前期比5.1ポイント改善した。2024年10~12月期(来期)の予想業況判断D.I.は▲18.7と、今期実績比3.4ポイントの改善を見込んでいる。

## 特別調査 - 中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について -

- 新紙幣発行に伴う対応状況については「対応した」が11.1%(うち小売業で24.7%、サービス業で18.6%)に対し「対応の必要性を感じているが、まだ対応していない」が10.0%(うち小売業で15.9%、サービス業で13.4%)となり必要性があるものの対応していない企業も一定数いることがうかがえる。



### 全国の調査員からのコメント

- 最低賃金の上昇でパートの時給が上がっており、人件費増加により収益が悪化している。  
(生鮮食品販売 北海道)
- インバウンドの急増などを受けて受注は増加しており、工場もフルで稼働している。  
(歯ブラシ卸売 大阪府)

### 【調査要領】

1. 調査時期 2024年9月
2. 調査方法 原則として、全国の信用金庫営業店の調査員による面接聴取りによる感触調査
3. 分析方法 業況判断D.I.は、「良い・やや良い」とした企業が全体に占める割合と、「悪い・やや悪い」とした企業の割合との差(判断D.I.)を中心にして分析を行った。
4. 対象企業 回答企業のうち従業員20人未満の企業が約7割を占めるなど、比較的小規模な企業が主体となっている。

本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。したがって、投資等についてはご自身の判断によってください。また、本レポート掲載資料は、信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、正確性および完全性を保証するものではありません。